



登米市教育研究所

〒987-0511 登米市迫町佐沼字袋向 150-1

HPアドレス <http://www.tome-avc.jp/rese/>

TEL 0220-22-8029(相談専用 22-8125) FAX 22-9114



蚊が多くなる季節となりました。現在では蚊を退治するためのものは数多くありますが、昔(?)は蚊取り線香が一般的でした。最初に蚊取り線香が作られたのは1890年だそうです。当時は仏壇の線香のような細い棒状のもので、長持ちしなかったということです。その後、丈夫で長持ちする形へと改良されたのが渦巻き型の蚊取り線香です。このアイデアを思いついたのは、「金鳥」の初代社長の奥さんだそうです。蛇がとぐろを巻いているところからヒントを得たということです。

登米市立幼稚園等非常勤講師研修会①



5月31日(金)、幼稚園等非常勤講師研修会①が行われました。講師は昨年度と同じ、みゅーじっくさろん代表の小野寺範子先生です。

<講師の小野寺範子先生>

「音楽を通した楽しい活動の実際」と題して、様々な楽しい活動を紹介していただきました。(紙面で全部を紹介することはできませんが、ここではいくつか紹介します)

- ◇ リトミックとは～音楽を使って楽しく体を動かして、子どもの能力を最大限に引き出す
- ◇ 音楽に合わせて歩きながらいろいろな人と挨拶→2人1組で手をつなぎ「ギュッ、ギュッ、ギュッ」「(手を)上がりましょう、下がりましょう」→4人1組→8人1組→全員
- ◇ 全員で輪になって、自分の名前を隣の人に言う(一回りする)隣の人に名前を覚えているかを発表し合う
- ◇ 2人1組になり、その中で1番、2番を決める→「きらきら星」の曲に合わせて1番の人が動く→2番の人が1番の人のところに行き、肩をポン→次は2番の人が動き同じように1番が動く
- ◇ 6人1組で1～6番を決める→「きらきら星」に合わせて1番が動いてポーズ→そこへ2番が動きポーズ→以下6番まで→8人1組で同じように→発表会
- ◇ トーンチャムを使い、6人で「きらきら星」を演奏(先生の指示で演奏)
- ◇ 絵本の紹介
- ◇ 新聞シアター(新聞を折って「何に見えるかな」)→次々に折って物語をつくる
- ◇ 3人1組で1～3番を決める→順番に先生の言うとおりに紙を破っていく→破った紙を3人で協力して元に戻す
※ 紙は裏が白い使い古しのカレンダー
- ◇ 知らない人の2人組→お互いに相手のよいところを書く→発表する



<参加者の感想(抜粋)>

- 自分も楽しんで、活かすことのできる研修なのでやる気がみなぎった。
- 市内の他園の先生たちと交流をもつことができ、よかった。
- どんな曲でも、楽しみ方ひとつ、工夫ひとつで楽しい雰囲気をもみんな共感できることを体感した。
- 多くの歌の遊びを、体を動かしながら楽しめた。保育に取り入れたい。
- 園でもさっそく誕生会で取り入れ、楽しさを伝えたい。
- 今日学んだことを園に持ち帰ってみんなに広めたい。

算数・数学科研修会①



6月6日(木)、算数・数学科研修会①が開催されました。

講師は教育委員会生き生き学校支援室指導主事の高橋朋美先生です。全国学力・学習状況調査の検証を中心に研修を行いました。

<講師の高橋朋美先生>

参加した先生方は7つのグループに分かれて、活発に意見交流をしていました。研修会の概要は以下の通りです。

<本日の研修内容>

- 自校採点 主な結果
- 登米市児童生徒の苦手問題
- 授業改善に向けて



- ◇ 登米市小学校「算数」の正答率～1(3)の正答率が低い
※ 解説資料(小)P12, 17
- ◇ 登米市小学校「算数」の無答率～3(2)の無答率が高い
※ 解説資料(小)P30, 34
- ◇ 登米市中学校「数学」の正答率～6(2)の正答率が低い
※ 解説資料(中)P24, 27
- ◇ 登米市中学校「数学」の無答率～8(2)の無答率が高い
※ 解説資料(中)P40, 44
- ◇ 授業改善に向けて
演習・・・今回の調査で正答率の低かった問題と、無答率の高かった問題の分析をしてみましょう(選択して)
- ◇ 授業改善のための方策を各自考え、グループ内で考えを出し合う(模造紙に書く)
- ◇ グループを移動して授業改善のための考えを共有し合う(グループ内に説明員を1人残す)
- ◇ 小・中学校の意見交流
- ◇ グループごとにまとめたものを発表する
- ◇ 先生方へのお願い
 - 校内研修等を活用し、自校の苦手問題分析を
 - 低学年からの系統性、繰り返しの学習を大切に



<参加者の感想(抜粋)>

- 研修を通して明日から実践に活かすことを数点見つけることができた。
- 9年間の系統性を意識して指導を行う大切さと難しさを感じた。
- 他校での実践の様子も伺うことができ、たいへん有意義であった。
- 中学校の先生の話聞くことで、系統性を大切にしていきたいと思った。
- 他校での取組を聞くことができ、よい学びの機会にもなった。
- 説明する問題は知識に加えて表現する力を特に大切にするため、日々の授業で訓練を行う必要があると思った。

<No.3の答え>

1→1, 1000→3, 10000→3はそれぞれ漢字にしたときの画数を表しています。従って100→百→6画ですから、答えは「6」となります。

頭の体操

お	き	き	あ	あ
		3		
	4		1	
2				

「お」「き」「き」「あ」「あ」の下に入る文字を考えてください。そのとき、1～4の文字を順に読むと何となるでしょうか。(文字の大小は関係ありません)